



組織現況 2011年5月31日現在



組合員数 **25,661** 人
 出資金総額 **81,499** 万円
 一人当たりの出資額 **31,760** 円

とやま医療生協 虹のまち

2011年7月号 No.339

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8
 ☎076-441-8351 FAX 076-432-8031
 ホームページアドレス
<http://www.toyama-hcoop.com/>
 E-mail webmaster@toyama-hcoop.com
 毎月1回発行
 定価 1部30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)
 発行 富山医療生活協同組合

最新型内視鏡システム導入 内視鏡室から②

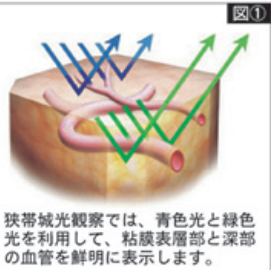
富山協立病院 消化器・肛門・乳腺外科医師 火爪健一

「虹のまち六月号」では、内視鏡の種類と特徴についてご案内しましたが、今回は最新型の内視鏡システムについてさらに詳しくご紹介いたします。

特殊光観察 (通常型内視鏡、高精細型内視鏡とも可能)

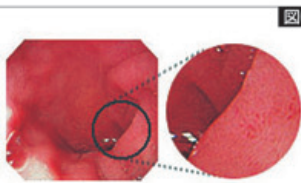
通常の内視鏡検査では、白色光を照らすことで、自然な色をモニタ上に再現しますが、特殊光を用いた観察では、光の波長を調節することで、粘膜の毛細血管や、わずかな粘膜の肥厚などが強調されます。(図①)これによって、通常光では見えにくかった細かい異常がよりわかりやすくなりました。

またこれまでは、血管や粘膜の詳細な観察のために色素による染色を行わなければならぬこともあり



ハイビジョン画像 (高精細型内視鏡のみ可能)

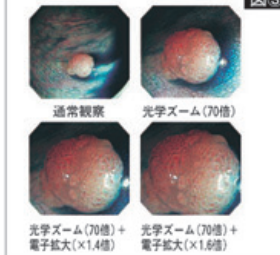
走査線と水平方向の画素数が大幅に増大したモニタと、ハイビジョン対応の高画質CCDとの組み合わせによって、飛躍的に鮮明



な画像が得られるようになりました。従来の方式では発見が困難であったかもしれない微細な粘膜構造の変化も、観察しやすくなりました。(図②)

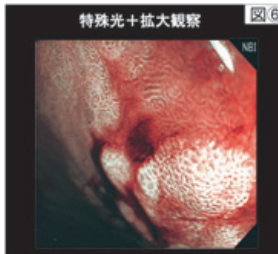
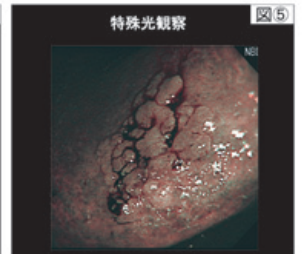
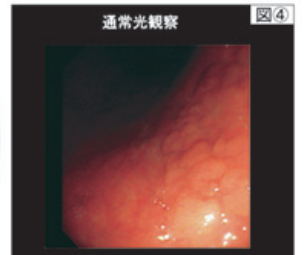
拡大観察 (高精細型内視鏡のみ可能)

さらに病変部を拡大して模様を観察することで、その病変の状態がより詳しく把握できるようになりました。(図③)



協立病院で見つかった早期がんの一例

協立病院で、実際に見つかった早期の胃がんです。通常光観察では胃の粘膜が一部でこぼこしている様子がわかります。(図④)特殊光観察をすると、こぼこがより鮮明になりました。(図⑤)



さらに拡大観察をすると、病変表面の模様細かいところまでよく見えました。(図⑥)

※どの内視鏡を使用するかは、検査の目的や受けられる方の条件・ご希望などを決めていきます。詳しいことは遠慮なくスタッフにお尋ね下さい。

第58回 通常総代会

地域のきずなを強く、安心のまちづくりを

第五十八回通常総代会が六月二十六日(日)、富山県中小企業研修センターにおいて総代、来賓・オブザーバー・役員員を合わせて二八三名が参加して開催されました。

総代会では、全議案が満場一致で採決され、新役員も選出されました。また、総代会アピールでは、「東日本大震災被害からの復旧支援に力を注ぎ、力を合わせて被災者を支えましょう」「地域のきずなを強く、健康やかに安心して暮らせるまちづくりをめざしましょう」をスローガンに、引き続き震災救援活動に取り組む事、医療生協のネットワークを広げ、安心のまちづくりをすすめていくことを宣言し、閉会しました。

内視鏡

三・一一以降、気分はずっと鬱である。人災福島原発の報道を見聞きすると憤りがこみあげる。学生時代

に文学、政治を語りあった福島市出身の友は重度のノイローゼに▼TV局は「〇日たつのに反原発派の学者や専門家番組に出していない。真実の情報は英字新聞を読んだ方がいいと言われている。NHKは公共放送なのでパニック防止のため、民放や新聞はスポンサーの圧力のもとホンソンのことが言えないようだ▼一般国民の危機感と裏腹に原発推進側は地下原子力発電を考えたり、根強く巻き返しを狙っている。計画停電なるものも深謀配慮のひとつだろう。エネルギー資源に乏しい日本には必要悪だと。日本人は熱しやすく冷めやすい国民と読んでいい。国民投票も日本では不可能のようである▼一冊の本を紹介したい「原発事故はなぜくりかえすのか(岩波新書)」。市民科学者、高木三郎が一〇年前、原子力災害への警鐘としての遺書である▼原発に異議を唱える学者、ジャーナリスト、小出裕章、室田武、広瀬隆、内橋克人、飯田哲也、各氏が表立って活躍できる日本になることを切に望んでいる。(Y)

第58回通常総代会第1号(イ)

通常総代会決定

2011年6月26日(日) 富山県中小企業研修センター

2010年度活動のまとめ

2010年度の富山医療生協は、小児科の再開、医療介護の連携や在宅医療の強化など、医療介護事業における地域での役割をしっかりと果たしてきました。

東日本大震災と原発事故は、想像を絶する甚大な被害と将来にわたる深刻な健康被害の恐れを今尚もたらし続けています。

こういう時こそ、「制度に被災者を合わせるのではなく、制度を被災者の救援と復興に柔軟に適用し、足りないものは法律自身を変えていく」という政治本来の基本姿勢が切実に問われています。

2010年度 富山医療生協のあゆみ

Table with 2 columns: 月 (Month) and 内容 (Content). Lists activities from April to March 2011, including WHO health talks, NPT dispatches, and various medical services.

(1) 自治・参加・協同の力を活かし、事業の質を向上させる課題

①「患者の権利章典」「医療生協の介護」の実践

- i) 介護事業所では、事業の質と利用者の満足度向上にむけて利用委員会合同で事業所見学や交流会を開催しました。
ii) 倫理委員会では、客観的視点も加味しながら、医療事故の再発防止や人権尊重の在り方について協議を重ねました。
iii) ライフデザインノート
iv) 模擬患者会
v) 高齢者にやさしい診療所・病院づくり



▲富山60周年のつどい

②人材紹介会社による採用環境が広がる中で、職員による看護師紹介も増え、貴重な教訓となっています。

(2) 医療生協の特徴を生かした事業と運動を発展させる課題

①医療介護の総合的なサービスの強化と事業の前進

- i) 病院では、小児科の再開と内視鏡や消化器肛門乳腺外来、化学療法室の整備・拡充をしました。
ii) 診療所では、胃カメラやデイクアなど特色を活かしながら、昨年を上回る利用者となりました。
iii) 健診事業では、組合員向け特別割引検診などに取り組み、前年を上回る貴重な前進を遂げました。
iv) 介護事業は、報酬改定による加算の影響もあり、昨年を上回る事業収入となりました。



▲小児科再開

②「虹のまち」の奇数月増頁号に診療体制表を掲載するなどの改善をはかり、組合員向けの事業の広報活動をすすめました。

(3) 明るいまちづくりを進め、健康で平和な社会をつくる課題

①地域まるごと健康づくり

- i) 健診を支部・班活動の重点に位置づけて取り組み、大腸がん班会の取り組みや乳がん検診の促進など支部でも貴重な前進を得ました。
ii) 「健康チャレンジャー」(323名)は、富山市と県生協連の後援を受けましたが、大きく広がっていませんでした。
iii) 「脳いきいき班会」は、64名(内職員10名)のインストラクターを養成し、21班・159名で取り組み、87%に改善効果があり、その後も継続的に続いています。
iv) たすけっとクラブは、担当者会議の定期開催により活動の交流や改善を進め、149名の方が延べ1026時間利用されました。
v) パークゴルフや歩こう会などブロック主催の健康行事が進み参加者も内容も豊かになりました。
vi) 県生協連、社協、水橋福祉ネットなどとの介護事業の交流や「買い物難



▲東ブロックウォーキング

- ②社会保障の充実を求める運動
i) 12月より、「無料・低額診療事業」を開始し、8名が利用されました。
ii) 介護事業所では、職員と組合員が協力して介護保険改善署名に取り組みました。
iii) 国道8号線高架化事業は、民主党政権下のもとでも依然先行き不透明な状態です。

- ③憲法と平和、人権と地球環境の保護に取り組みます。
i) 「医療生協9条の会」で学習会や平和ツアー(3回延べ80名)に取り組みました。
ii) NPT(核不拡散条約)再検討会議に代表4名を派遣しました。
iii) 「コープみんなでエコ2010」の取り組みは広がりを作れませんでした。
iv) 東日本大震災の救援活動に県生協連などと連携しながら、募金や物資支援、人的支援などにいち早く取り組みました。

(4) 頼りになる医療生協をつくる課題

①対話運動や地域訪問活動・健康づくりなど、支部を主体とした活動が積極的に取り組み、参加人数も広がりました。

- i) ブロック機能の強化や、運営委員の新たな広がり(「サポーター」など)が功を奏しています。
ii) 針原支部と新庄支部が分割誕生しました。
iii) 配付コースづくりが進み(支部地域:75.8%から82.9%)ました。

②全国4課題(到達別紙)

- i) 仲間ふやし
ii) 増資
iii) 班会



▲針原・新庄支部分割

- iv) 担い手づくり
v) 診療圏内の組合員加入比率50%と、組合員利用率100%をめざしました。

④事業所の組織活動の強化

「バディ制」や「職場地域担当制」は、支部と事業所、組合員と職員が協同して地域をどう変えていくのかなどの視点から引き続き検討していきます。

- i) 通信教育は、個人まかせにならないよう支部や職場での系統的な援助が必要です。
ii) 「医療生協人」の育成については、職場での日常業務の中での位置づけや組合員活動との関わりなどまだまだ多くの検討課題を残しています。
iii) 「富山民医連学術運動交流集会」に組合員が演題をもって参加しました。

2010年度 全国4課題到達

Table showing progress on 4 national issues: 仲間ふやし (1,044名), 出資金 (7,192万円), 増資実人数 (3,267名), 班会 (1,231回).



2011年度 総代会後の主な組合員活動予定
各委員会などで検討の上、変更となる事もあります。

月	活動の予定	医療生協行事	◆生協連◎医療部会☆民医連★その他
7月		医療生協創立50周年企画 サマーパークゴルフ大会(12・火) 平和納涼まつり(30・土) ぼぶら夏まつり(31・日)	◇中部ブロック組合員活動交 流集会(23~24愛知) ★富山県親大会(24・高岡) ★日本母親大会(広島30~31)
8月	強化月間方針提案・論議・準備開始	のびのび夏まつり(予定)	★原水禁世界大会(長崎・7~9)
9月		通信教育11年度開講式(3・土) グラウンドゴルフ大会(15・木) ブロック別ウォークイベント (25前後)	★日本高齢者大会(青森・11~12)
10月	虹の出会い月間スタート スタート集会(1・土) 高齢者に優しいまち づくり訪問活動	えがお10周年(16・日) 平和バスツアー 平和学習会 富山まつり(23・日) 水橋健康まつり	
11月		富山市懇談会 小児科1周年 協立病院まつ り(6・日)	
12月		富山 患者の権利章典実践交 流会(予定)	
1月		通信教育合同スクーリング 虹のランタイン行動 くらしの学校	
2月		組合員のつごい(4・日)	◇支部活動交流集会(9~10)
3月	しめくくり月間		

第58回通常総代会第2号(イ)
2011年度の
活動のすすめ方



地域のきずなを太く強く、健やかに
安心して暮らせるまちづくりをめざしましょう

政権交代のなかでも、経済格差はさらに広がり、国保の滞納世帯や孤独死・無縁死も急増しています。国民の権利としての社会保障の整備充実、住民本位の地域経済の復興とまちづくりにむけて、医療福祉生協の役割も一層大きくなっています。

2012年の富山医療生協創立50周年・国連の「国際協同組合年」に向け、あらためて協同組合の理念に確信を持ち、生協としての総合的な魅力を大いに活かしながら、組合員と地域の期待に応えた事業と運動を進めていきましょう。



(1) 明るいまちづくりをめざして、いのちとくらしのネットワークを広げます

- ①支部の主体的な活動を強め、地域まるごと健康づくりをめざします。
 - i) 「組合員から手遅れのがんなくす」を合言葉に、事業所と連携して支部や班であらためて健診の意義の学習や大腸がん検診班会などを通じて、受診者を飛躍的に広げます。利用しやすい組合員向け健診を積極的に普及します。丁寧な結果報告と的確な精密検査をおすすめします。
 - ii) 仲間と一緒に達成感のある「健康チャレンジャー」を、実施期間やメニューの見直し等の工夫を進めながら取り組みます。自治体などの後援も広げ、他団体にも市民の健康づくりの一環として積極的な参加を呼びかけます。
 - iii) 地域の方も気軽に参加できる「まちかど健康チェック」や健康講座に取り組みます。全国一斉の「4.7世界保健デー」「5.31世界禁煙デー」「24時間蓄尿塩分調査」に参加します。
 - iv) 誰でも気軽に集えるたまり場やサロン作りを進め、食事会や組合員交流など多様な班会を展開します。
 - v) 小児科スタッフと一緒に、子育て支援や食育の活動に取り組みます。
- ②イ) 認知症にやさしいまちづくり、ロ) 社会的孤立をなくし、ハ) 寝たきりにならない健康づくりを進めます。
 - i) 「出会い・ふれあい・支え合い」の訪問対話や相談活動を進め、問題解決を図ります。配布コースを活かした「ひと声かけ運動」に取り組みます。
 - ii) 地域の介護力と保健力の向上にむけて、認知症サポーターの養成とステップアップ講座やサポーター同士の交流会を開催します。
 - iii) 「脳いきいき班会」の普及をはかります。
 - iv) 地域の困難解決にむけて、購買生協、JA、社会福祉協議会、町内会などと連携し、まちづくり運動に取り組みます。(買い物難民、子育て支援、食育、サロン活動など)
 - v) 「たすけっと担当」を全支部に配置して、班や地域での広がりをはかります。
 - vi) WHOの「高齢者にやさしいまちづくりチェック」を実施し、食や住など暮らしやまちづくりの問題解決に取り組みます。
- ③有償福祉輸送や配食サービス・住まいなどくらし助け合い事業に関わる課題の検討と具体化をはかります。



▲婦中支部五月班 脳いきいき班会

(2) 地域と組合員の期待に応える医療・介護事業を推進します

- ①小児から高齢者まで、健診・健康づくりから外来・入院・在宅・福祉まで、切れ目のない総合的な医療介護事業を推進します。
- ②小児やりハビリ、慢性疾患、高齢者医療など地域から求められる専門性を発揮した医療を推進します。
- ③事業所では、「高齢者にやさしい診療所づくり」と「高齢者医療実践ハンドブック」の学習を日常業務に活かしながら継続的に取り組みます。
- ④病(後)児保育の検討と取り組みを始めます。班会や学習会など地域の子育て支援活動と連携しながら小児医療を強めます。
- ⑤介護事業では、多様な地域要求に的確に対応できるサービス提供の在り方(時間外、重度者、医療介護連携)と質の向上に努めます。
- ⑥自治・参加・協同を促進するために、「患者の権利章典」・「医療生協の介護」の実践と、発展見直しの全国討議に富山からも取り組みます。
 - ・事業所利用委員会の事業の質と利用者の満足度の向上にむけた役割を再確認し、ISO内部監査や医療介護安全管理への関与など活動の充実をはかります。
 - ・「ライフデザインノート」を中広く組合員・患者利用者へ普及します。
 - ・医療従事者と患者の良好な関係作りと、事故の再発防止と質の向上をはかるために、患者サイドの立場で相談を受け権利擁護することができる人(権利擁護者)や、トラブル時に話し合いで解決できるように医療者と患者の仲介に徹する人(仲介者)の医療機関内での育成について検討します。
 - ・医療・看護や介護の職業倫理について、組合員や利用者・住民とともに学び認識と実践の共有をはかります。
 - ・組合員利用率を的確に把握し、全事業所で90%以上もしくは10%向上の利用促進をめざします。「全国一斉組合員利用100%の日」運動に取り組みます。
- ⑦医師・看護師・薬剤師などの紹介運動や新入職員招待班会など、後継者の確保と育成を組合員とともに取り組みます。
- ⑧医療事業所での電子カルテの導入・更新をすすめ、患者サービスと医療の質の向上、情報の共有化をすすめます。

(3) 人権を守る社会保障政策(医療・福祉・くらし)の実現をめざします

- ①医療福祉生協連とともに、行政、業界団体、地域住民との地域協同を一層前進させます。
- ②無料・低額診療事業や生活相談活動など、経済的社会的困難に直面する人たちへの支援と協同の輪を広げます。
- ③健康と平和を守り発展させるため社会保障制度の充実と要求実現の活動を強めます。(後期高齢者医療制度即時廃止、介護保険制度の充実、消費税増税反対、国道8号線高架化事業反対など)
- ④憲法と平和、人権と地球環境の保護に取り組みます。
 - ・9条の会の活動を支部・班の取り組みに広げます。
 - ・核兵器廃絶に向けて「核兵器全面禁止のアピール署名」に取り組みます。
 - ・国民平和行進、原水禁世界大会、3.1ピキニデーへの代表派遣や平和納涼祭りなどに取り組みます。
 - ・海岸クリーン作戦や「コープみんなエコ2011」など環境問題に協同で取り組みます。



▲平和行進

(4) 医療生協の持続的発展をめざします

- ①支部の主体的な活動を強め、「出会い・ふれあい・支え合い」運動を発展させます。
 - ・支部設立と支部分割を進めます。
 - ・ブロック別理事協議会を基礎に、ブロック単位の活動を強化します。
 - ・生協活動推進委員会を中心に、支部や事業所、組織部の活動の改善をはかります。
 - ・パディ制や職場地域担当制は、ブロック単位での改善と充実をはかります。
- ②全国4課題
 - “3万人組合員の実現を展望できる生協をめざします”
 - 組合員訪問対話運動を通じて、みんなで、“お願い上手、頼られ上手”になって、担い手(人財)を見つけましょう
 - ★2倍の運営委員やサポーターで、顔が見える、元気で楽しい支部活動。
 - ★2倍の増資協力者で、運動の裾野を広げます。
 - ★班会開催数を倍にして、楽しく為になったと感じる人を増やします。
 - ★毎月25日(休日は翌日)を「生協ニコニコデー」として、各ブロックで多彩な協同行動に取り組みます。

課 題	2011年度目標	課 題	2011年度目標
仲間ふやし	1,500人	班 会 開 催 班	350班
出 資 金	1億円	新班づくり(含む再開)	100班
増 資 実 人 数	5,000人	支 部 設 立 ・ 分 割	5支部
班 会	1,500回	運 営 委 員 ・ イ ン ス ト ラ ク タ ー 等	400人
配 布 コ ー ス	全体で90%。1コース15部以内に。支部内100%めざす。		



▲富南支部 月岡合同班 班会

- ③文化学習活動～組合員と職員の学び合いを重視します。
 - i) 通信教育
 - 受講初期のスクーリングや援助を強めます。
 - 新コース「高齢者にやさしいまちづくり」の受講を進めます。
 - ii) 「医療生協人」の育成
 - 職員と組合員の触れ合いを共感できる場を広げます。
 - iii) 「組合員交流集会」「民医連学術運動交流集会」など積極的に参加します。
- ④法令遵守、業務の適正を保障するための内部統制(ルール)の構築と、大規模災害時の危機管理に取り組みます。
- ⑤機関紙やホームページなど広報活動の強化と充実をはかります。

(5) 医療生協の展望

- ①2012年の富山医療生協創立50周年記念に向けて実行委員会を設置し、プレ行事に取り組みます。
- ②国連総会で定められた「2012年国際協同組合年」にむけ、富山県での共同イベントを検討します。
- ③地域の声や期待も受けながら、富山医療生協の第4次長期計画(2012~14年)を作成します。

貸借対照表

2011年3月31日 現在 (単位:円)

貸借対照表表体。資産の部、負債及び資本の部、資産合計、負債及び資本合計の各項目と金額を記載。

監査報告書

私たちが監事は、2010年4月1日から2011年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、日本生協連の定めた生協監事監査基準に準拠して、他の監事と意思疎通・情報の交換を図るほか、監査方針等に従い、理事・職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査環境の整備に努めました。また、理事会その他重要な会議に出席し、理事・職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。そして、重要な決裁書類等と閲覧し、本部等において業務及び財産の状況を調査いたしました。このような方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿並びにこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類(貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案)及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告書等の監査結果

- ①事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。
②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 決算関係書類(剰余金処分案を除く)及び附属明細書の監査結果

決算関係書類(剰余金処分案を除く)及び附属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 剰余金処分案の監査結果

剰余金処分案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません。

3. 追記情報

今期において、新会計基準の全面適用に伴い退職給付会計・税効果会計基準等が適用されたことから、決算関係書類に大きな影響を及ぼしています。これらの会計基準は、組合員等にとって分かりづらいものと思われるので、正確な理解を促進するため、理事におかれては分かりやすい説明の機会を設けるなど格段の配慮をされるよう要望いたします。

また、組合員出資金につき、今期も目標に大きくとどかず、微増にとどまった現実を直視する必要があります。組合員並びに出資額の増加は、今後の事業活動の推進に必要な不可欠な重要課題であり、持続的な取組とその実現を要望いたします。なお、組合員出資金の減少等の処理につき、定款17条等に沿った原則的な取扱いの検討を始められることを希望いたします。

2011年5月27日

富山医療生活協同組合

監事 藤田 康雄 監事 中田 幸子 監事 古沢 恭子

2010年度決算報告

《損益計算書》

自2010年4月1日 至2011年3月31日

(単位:円)

損益計算書表体。I. 事業収入、II. 事業費用、III. 事業外収入、IV. 事業外費用、V. 特別利益、VI. 特別損失、【税引前剰余】、【当期剰余】、【次期繰越剰余】の各項目と金額を記載。

《剰余金処分》

(単位:円)

剰余金処分表体。I. 当期末処分剰余金、II. 当期剰余金処分額、III. 次期繰越剰余金の各項目と金額を記載。

注 記 1. 次期繰越剰余金は、教育事業等繰越金です。

《2011年度 予算》

自2011年4月1日 至2012年3月31日

(単位:千円)

2011年度予算表体。I. 事業収入、II. 事業費用、III. 事業外収入、IV. 事業外費用、V. 特別利益、VI. 特別損失、【税引前剰余】、【当期剰余】の各項目と金額を記載。

